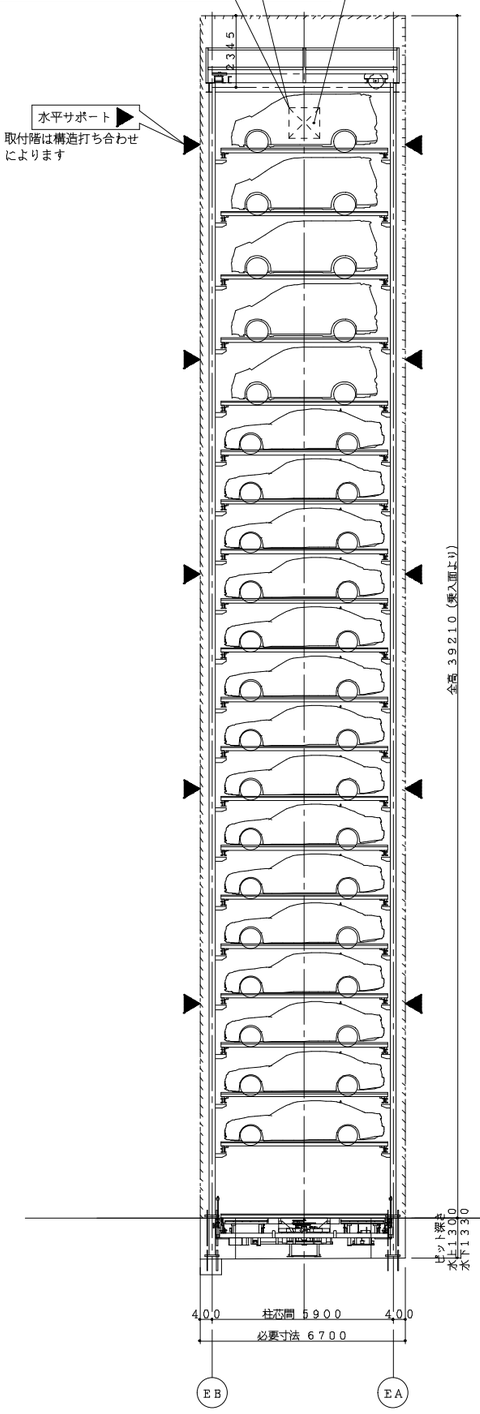
ShinMaywa

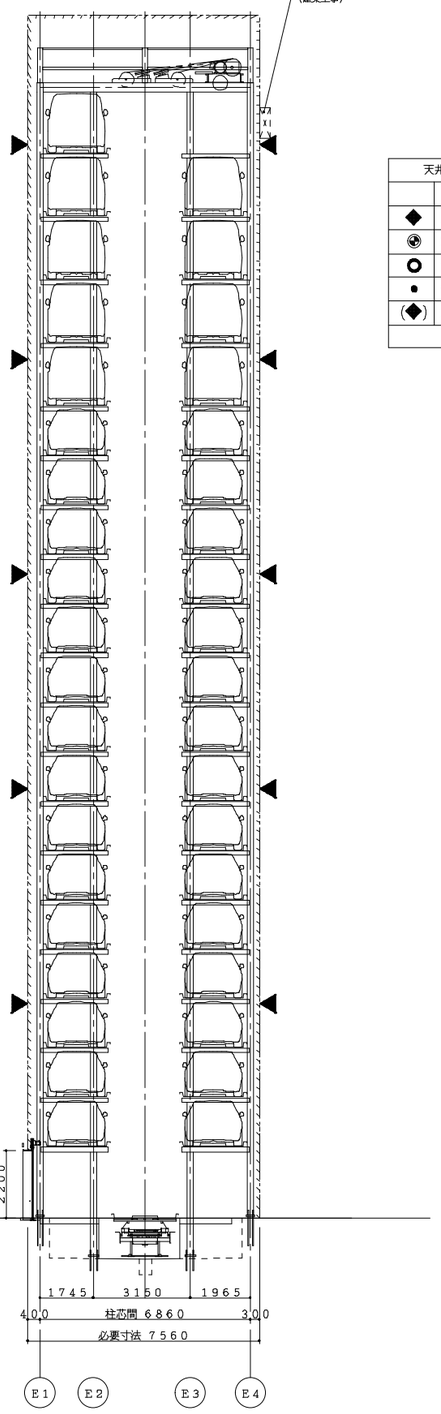
※換気ガラリ、排気ファン、ダクト、
避圧口（※N2の場合）は別途検討願います。
（立駐工事外）

換気ガラリ１ｍ２（P,F,D付）
（建築工事）

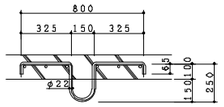
水平サポート
取付陪は構造打ち合わせによります



正面断面図　S＝1／100



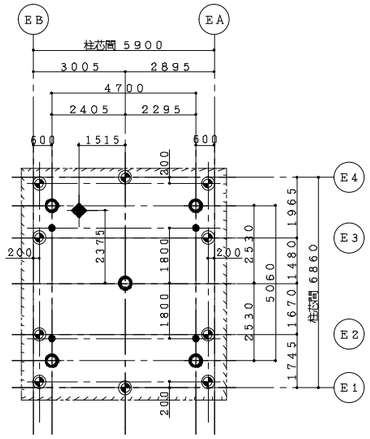
側面断面図　S＝1／100



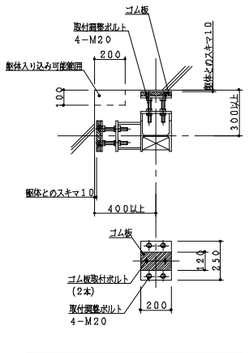
部品製作：立駐工事…２１　組
埋　　込：建築工事

スラブフック詳細図　S＝1／20

天井フック　凡例			
	用　途	吊荷重	数　量
◆	駆動部用	３０ｋＮ/ヶ所	１ヶ所
◉	鉄骨柱、梁用	１０ｋＮ/ヶ所	１０ヶ所
○	ゴンドラ用、荷揚げ用	１０ｋＮ/ヶ所	５ヶ所
●	ライフライン用	１０ｋＮ/ヶ所	４ヶ所
(◆)	乗入階荷降ろし用（乗入階図参照）	３０ｋＮ/ヶ所	１ヶ所
		合　計	２１ヶ所

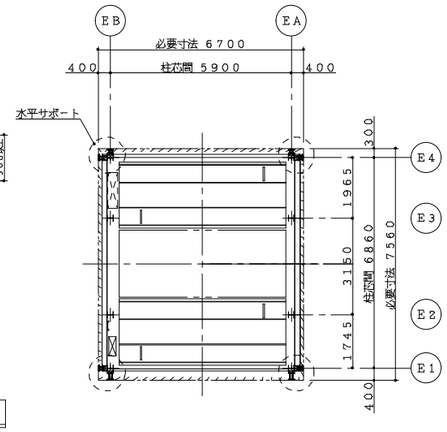


天井フック図　S＝1／100

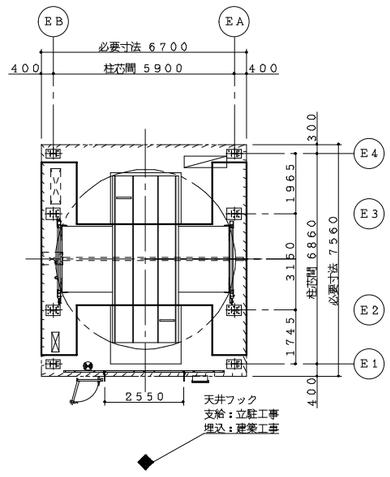


水平サポート図　S＝1／20

※サポート長さは躯体寸法により調整。
本体建築物と各サポートのスキマは１０ｍｍとし、
運転中の振動が伝わらないようにします。



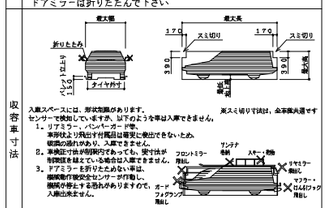
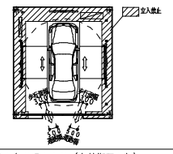
上部平面図　S＝1／100



乗入面平面図　S＝1／100

建物が６０ｍを超える場合や免震構造で構造評定が必要な場合は、
立駐の寸法が異なりますのでお問合せ下さい。

新明和機械式立体駐車装置仕様

認定番号		近機（２１）－６
名称		新明和エレパーク
型式		ＥＴ－Ｅ３
		ＥＴ３ＡＸ－３０/Ｈ１０Ｔ１－Ｅ３×１
収容車種・台数		普通乗用車３０台収容 ハイルーフ車１０台収容 合計４０台収容
収容車	最大長	５３００ｍｍ
	最大幅	２０５０ｍｍ
	最大高	１５５０ｍｍ：普通乗用車
		２０００ｍｍ：ハイルーフ車
	最大車重	２５００ｋｇ：普通乗用車
		２５００ｋｇ：ハイルーフ車
	タイヤ外寸	１９６０ｍｍ
	最低地上高	９０ｍｍ
	ドアミラーは折りたたんで下さい	
収容車寸法		
乗入方向		前進入庫，前進出庫
操作方式		液晶タッチパネル・ＩＣカード方式
電動機	主電動機	ＡＣ３φ ２００Ｖ１８.５ｋＷ １台/基
	横送り	１.１ｋＷ×１台/基
	旋回	
	ロッキング旋回テーブル持上	３.７ｋＷ×１台/基
制御方式		ベクトル制御インバータ方式
速度	昇降	６０～１２０ｍ/ｍｉｎ（自動可変速）
	横送り	４０ｍ/ｍｉｎ
	旋回	５.６ｒｐｍ
照明設備		塔内乗入部　Ｐｌ－４０Ｗ×４＋保守用
消火設備		ＣＯ２消火設備
出入口意匠	三方枠	運転盤別置形三方枠
	扉方式	２枚開きドア
	構造	特定防火設備戸（消火設備連動）
	寸法	間口２５５０×高さ２２００
	仕上	三方枠 鋼板製１塗装仕上
		ドアパネル
ビジュアルインフォメーション		・自動車位置案内灯
		・自動車誘導ミラー
		・運転盤
		液晶パネル表示部　・入口番号（空車台数）
		・呼び番号（来車台数）
		・待ち時間　・メッセージ
		・ＣＯ２ガス充満灯（消火操作時電照）
		・出庫警報灯（黄色回転灯，ポール式）
安全装置		・運転ロック装置
		・塔内非常停止釦（左右各３ヶ所）
		・出入口ドア挟まれ防止センサー
		・感震装置（震度５以上計測時、機械を緊急停止）
		・塔内安全確認用カメラ、モニター
		・ドアミラー折りたたみ忘れ防止センサー
冠水対策		ピット内の排水会所の水位を検出し、エレベータフレームを上昇させます。
設計用水平震度		・パレット落下防止装置２Ｇ仕様
		・カウンタウエイトレール２Ｇ仕様
特殊仕様		
連絡スペースについて １．連絡とは（社）立体駐車場工業会技術基準２０１７年版 ５.３.２.２に準拠しています。 ２．装置背面での左右通路の幅寸法は出来ません。 ３．連絡から最上段までは、機械高度等があるため立入らないで下さい。 ４．機械周囲には機関、配管があるため、足元に注意のうえ、 夜行の連絡に防い迅やかに退出願います。 ５．列柱者の乗降・荷物の積み降ろしは、駐車並外で行って下さい。		

※認定有効期限　２０２６年７月１５日（有効期限５年）
認定番号の更新があった場合は、認定番号（認定書）を差し替え願します。

注記

1) 鉄骨柱芯から躯体までの寸法は施工上の最小寸法から決めています。
2) 立駐の鉄骨は、本体建築物の変形を
　中地震時１／２００、大地震時１／１００として設計しています。
　立駐の鉄骨は、本体建築物の変形を考慮した変形とする必要があります。
　変形量の目標値または精算値を連絡願います。
3) 本体建築物と各サポートのスキマは１０ｍｍとし、
　運転中の振動が伝わらないようにします。
4) 寒冷地におけるパレット排水仕様を採用した場合、間口柱芯間、間口必要寸法が＋50mm必要となります。
5) 騒音問題上、立駐隣室が居室とならないよう考慮下さい。
　レイアウト上やむを得ない場合、遮音性の良いボード、２重壁等検討下さい。
6) 換気ガラリのそばに、居室の窓が無い様計画下さい。（音漏れ対策）
7) 配管等、壁貫通部がある場合、モルタル充填等スキマの処理を十分にお願いします。
8) 消火配管高さが５０ｍ以内となるよう、ボンベ室を計画下さい。
9) 消火ガスの排気ダクト、ファンは別途検討下さい。
10) 換気ガラリを計画下さい。
11) 避圧口を計画してください。（※消火ガスがＮ２の場合）
12) 駐車設備前面に入出庫車が２台以上待機できる空地をご計画ください。

特記事項

符号	年.月.日	来歴（変更内容）	訂正者	承認

作成	′ . .	尺度	工事名称
点検	′ . .	/	
審査	′ . .		図面名称
承認	′ . .	/	ＥＴ３ＡＸ－３０/Ｈ１０Ｔ１－Ｅ３

新明和工業株式会社
発行図番　△　頁
管理図番